

## 多言語体験ワークショップ

# 子ども子どもも楽しく多言語

～世界に開かれた心を育もう～

ひと言あいさつを知ってるだけで「話せるよ！」と、ことばをかべにしないで、目の前の人に出会っていける人になりたいですね。

伝えられた！ わからないけどわかっちゃう！

そんな「わかる喜び」や「できていく嬉しさ」を家族や多世代の仲間と分かち合いながら、

人に寄り添う **ことば** と **心** を育てませんか。

勉強ではなく、赤ちゃんのように **人** と **多言語** の環境で **自然に** 。

世界に友だちがほしい

多様性を身につけたい

家族で楽しめることを始めたい

たくさんの出会いや体験をしたい

英語や他のことばを話せるようになりたい

コミュニケーション力を身につけたい



ヒッポでみんな  
実現できちゃう！



11月3日(水祝)

11月14日(日)

10:00-12:00

明日都浜大津1F

(両日とも)

お申込みはQRコードから↑



参加無料

要申込み

会場では感染対策をした上で開催します。また状況により入場制限やオンライン開催となる場合があります。

★日程が合わない場合はお問い合わせください。

★0歳からシニア世代まで、どなたでも参加いただけます。





当日の ★世界のことばや音楽で遊ぼう(約 40分)  
 プログラム ★メンバーの体験談(約 40分 この間、託児も可能です。要申込み)



オンラインの会もあります ・ 12/1(水)19:00-20:30 ・ 12/5(日)10:30-12:00

**言語交流研究所・ヒッポファミリークラブとは？**

これからの時代を伸びやかに生きていくために、ことばの違いを超えて、何語を話す人をも受け入れられる豊かな心とことばを育てていきたい。そのような想いから 1981 年ヒッポファミリークラブは

誕生し、今年 40 周年を迎えました。

今ではアメリカ、メキシコ、韓国などにも活動が広がり、家族で参加できるオンラインのプログラムも充実してきています。多言語に触れることで世界を体験しながら、多様性を認め、寛容の心も育まれます。



**世界初！ 多言語×脳科学**  
**多言語の音に触れながら自然に習得することの重要性が脳科学的に明らかになりました。**



右より、  
 酒井邦嘉教授(東京大学 言語脳科学)  
 スザンヌ・フリン教授(MIT 多言語獲得研究)  
 鈴木聖史代表理事(言語交流研究所)

2016 年にスタートした米 MIT・東京大学・LEX/Hippo との共同研究で、多言語話者の方が二言語話者より新たな言語を容易に習得できることが、脳科学的に初めて実証され、2021 年 3 月、Nature 誌の姉妹誌にあたるイギリスのオンライン総合学術誌 Scientific Reports に論文が掲載されました。

日本の外国語教育で英語ばかりが取り上げられる中、多言語の音声に触れながら自然に習得することの重要性が脳科学的に裏付けられました。

詳細は URL または QR コードより、  
 東京大学プレスリリースをご覧ください。  
<https://bit.ly/31DUsl>



**英語以外の言語も学ぶ意義**  
**「多様性を楽しむ姿勢**  
**ダイバーシティマインド」**  
**をヒッポの多言語環境で**  
**木村護郎クリストフ教授**



(上智大学/外国語学部ドイツ語学科)

国内でも国外でも、多様な言語的・文化的背景をもつ人たちと偏見なくつきあっていくことがこれから必須の前提となります。そして相手を知る一つの力ギが言語です。

しかし、こう言うと、必ず、「英語さえできないのに多言語なんてムリ」という反応が返ってきます。しかし、これは的外れです。「多言語を避けているから英語さえできない」のです。むしろ小さい頃から多言語に接していると、多様性に開かれた心が育まれ、異言語を学ぶことにおじげづかなくなります。そして何よりも、言語の多様性に慣れることでさらなる言語が覚えやすくなるのです。

お問い合わせ・お申し込み

一般財団法人 言語交流研究所 **0120-557-761**  
**ヒッポファミリークラブ** <http://www.lexhippo.gr.jp/>

本部:東京都渋谷区渋谷2-2-10 青山H&Aビル3F 03-5467-7041  
 中部:名古屋市千種区名駅5-30-1 いちご名駅ビル9F 052-581-6531  
 関西:大阪市中央区南新町1-4-8 アインストーンビル4F 06-4790-7291  
 西日本:広島市西区高須2-2-19 082-274-8848  
 九州:福岡市中央区舞鶴1-9-3-305 092-715-3859

